記 者 発 表 資 料

平成２２年　２月　１日
東北国際物流戦略チーム

「出前説明会 in 郡山」開催！

～ 東北国際物流戦略チーム、第４回出前説明会を開催 ～

２月５日（金）　郡山市労働福祉会館

東北国際物流戦略チームでは、**２月５日(金)「出前説明会in郡山」を郡山市労働福祉会館で開催**します。
東北地域で発生消費するコンテナの多くが京浜港で取り扱われており、物流コストやCO2排出量の増大が課題となっております。
出前説明会では、輸出入コンテナについて東北の港湾利用を促進するため、東北の港湾利用によりコスト削減等に成功した実例等を示しながら、東北港湾利用のメリットを説明します。福島県内においては、２１年２月の福島市につづいて２回目の開催となります。

※東北国際物流戦略チーム事務局：(社)東北経済連合会、東北地方整備局、東北運輸局

【出前説明会 概 要 】

◆日時：平成２２年 ２月 ５日（金）　１４時００分～１５時００分

◆場所：郡山市労働福祉会館　２階 中ホール
（福島県郡山市虎丸町7-7）

◆説明会次第（案）
１．主催者あいさつ
２．福島県の港湾について（福島県）
３．東北の国際物流の現状（東北経済連合会）
４．転換（成功）事例紹介（東北経済連合会）
５．ＬＣＬ貨物公開輸送結果紹介（東北経済連合会）
６．質疑

＜添付資料＞　○外貿コンテナ貨物の自地域港湾利用率【資料－１】
○出前説明会実施イメージ【資料－２】
○開催場所案内図【資料－３】

＜取　　材＞　○当日は、報道記者席を用意しております。
○説明会終了後、出席企業との懇談会を行いますが、企業情報を取り扱うため“非公開”とさせて頂きます。

＜発表記者会＞　宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会、郡山記者クラブ

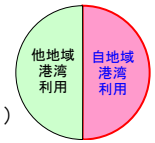
【問い合わせ先】　国土交通省 東北地方整備局 港湾空港部 港湾計画課
電話０２２－７１６－０００５
課　　長　笠原（かさはら）　薫（かおる）
課長補佐　晴山（はれやま）　真澄（ますみ）

【資料－１】外貿コンテナ貨物の自地域港湾利用率

国土交通省

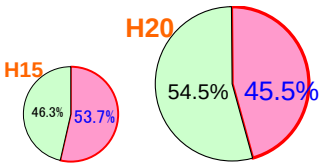
■外貿コンテナ貨物の自地域港湾利用率（内航フィーダー除く）

生産消費量
（単位：トン/月）



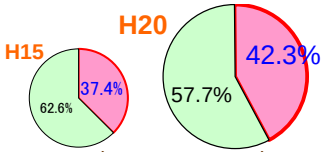
東北７県

【中国】 8.2%減



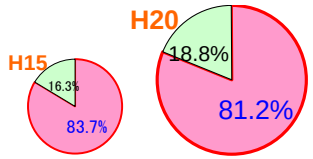
242,900トン減

【北陸】 4.9%増



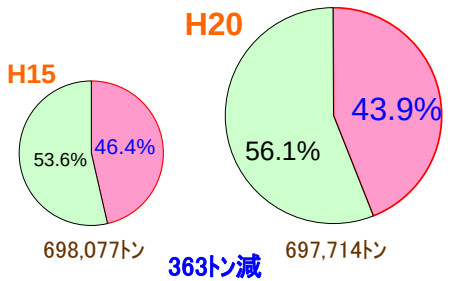
31,836トン減

【北海道】 2.5%減



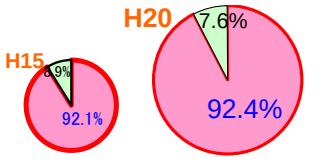
18,821トン減

【東北】 2.5%減



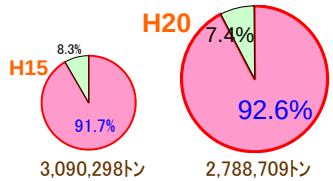
363トン減

【九州・沖縄】 0.3%増



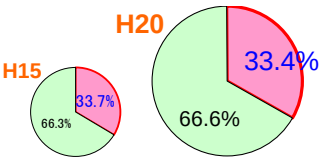
22,809トン増

【近畿】 0.9%増



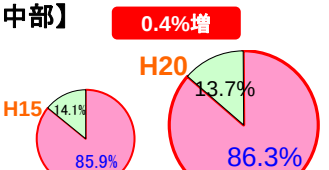
301,589トン減

【四国】 0.3%減



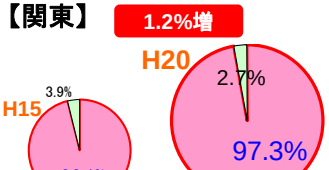
31,453トン減

【中部】 0.4%増



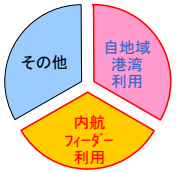
350,060トン減

【関東】 1.2%増



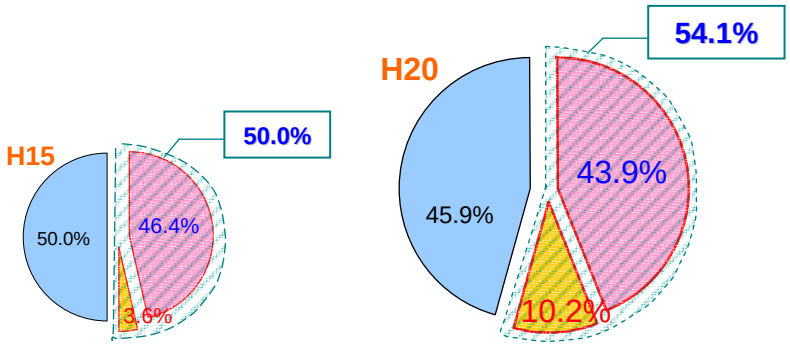
401,096トン減

■外貿コンテナ貨物の自地域港湾利用率（内航フィーダー含む）



【東北】

内航フィーダー利用を含めた自地域港湾利用率：**4.1%増**

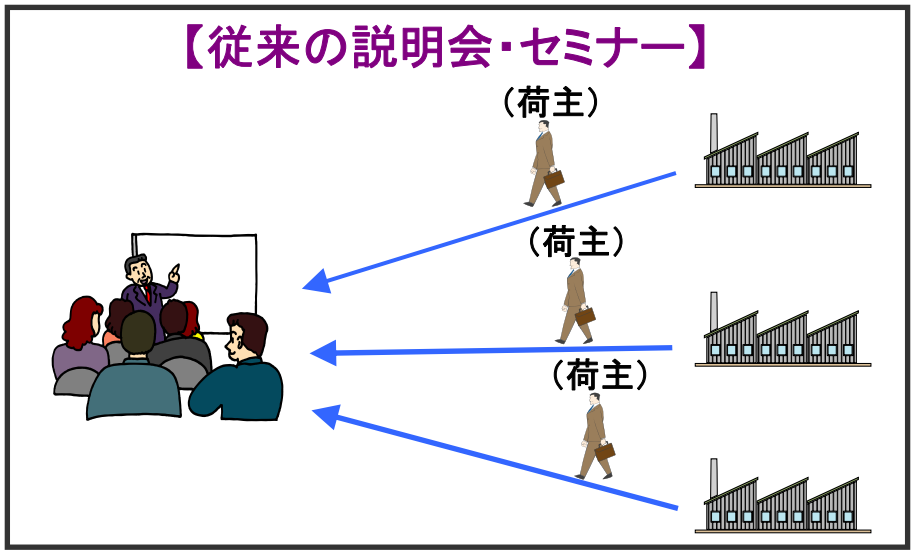


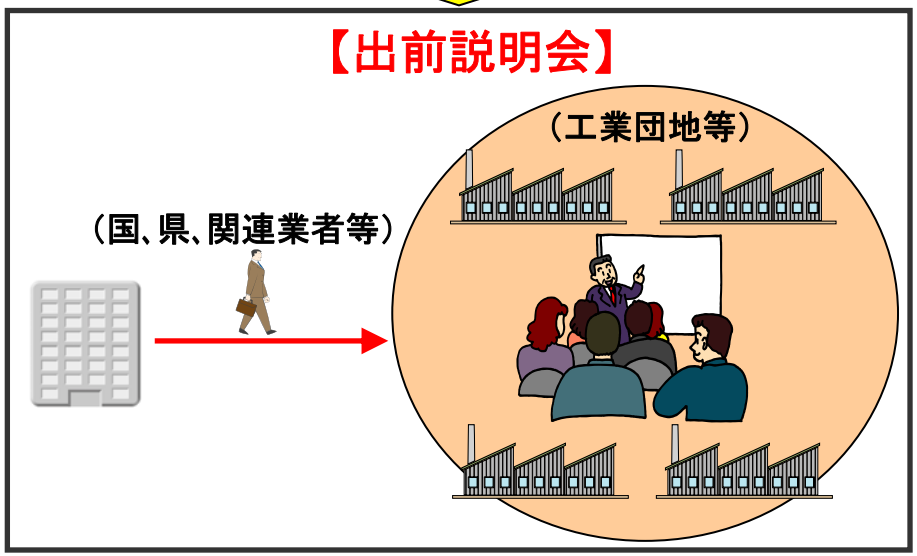
資料：全国輸出入コンテナ貨物流動調査（平成15年度・平成20年度）より作成

【資料-２】出前説明会実施イメージ

国土交通省

工業団地等の荷主から近い場所で説明会を行うことによって、
荷主にとって訪れやすい説明会になり、潜在的な荷主を発掘する。





○出前説明会の内容
- 東北港湾の利用によるメリットを提示
- 転換（成功）事例集等を用いて説明

○説明会の体制
- 戦略チームが主体となって行う。
- 知識、経験豊富な実務者も立ち会う。

- 公的機関が加わることで信頼度がアップ
- 出席者からの質問等に対応
- 説明会後のフォローアップが円滑化



前回の出前説明会（山形地区）の状況

【資料-３】開催場所案内図

国土交通省

■ 郡山市労働福祉会館 >>>

〒963-8014　福島県郡山市虎丸町7-7
TEL:024-932-5279

